

## ユーザーに配慮した標準装備品



### タイヤ跡消し

トラクターのタイヤ跡消しは、フレームに固定され輪距に合わせて調整できます。



### プラットホーム

大容量の種子ホッパーに、種子の充填を安全・快適に行えます。

## コンビネーション



専用の油圧リンケージ（オプション）を使用して、SULKY パワーハロー-CULTILINE とのコンビネーション作業が可能です。経済的に効率良く耕起・播種作業が行えます。



## オプション

デプスリミッター（サフォーク専用） ユニバンドコルター（サフォーク専用） 鎮圧ホイール（サフォーク・ユニディスク）



特に不安定で柔らかい土壌での最適な播種深度をコントロールします。



播種溝を広く播種し、深度を保持します。ステンレス製



幅 40mm のラバー製鎮圧ホイールが、土と種子を最適に接触させます。

## 主要諸元

品名	シードドリル	
型式	トラムライン SE/S	トラムライン SE/U
作業幅	3m	
播種部コルター	サフォーク式	ユニディスク
条数/条間	25/12	
ホッパー容量	450 ℓ	
重量	650 k g	690 k g
トラクター必要油圧	1 × 単動	

商品についてのお問い合わせは下記へ

※このカタログの外観及び仕様は、改良の為に予告無く変更される事があります。



## 機械式シードドリル TRAMLINE





## NEW ترامラインSE

サフォーク仕様・ユニディスク仕様



### サフォーク仕様

一般的なサフォークコルターは、最大 20kg まで圧力を加える事ができます。土塊や石礫が多い条件でもスムーズに播種作業ができ、高速作業でも播種部の跳ね上がりを抑制します。



播種出口の詰りを防ぐダウンスハト



### ユニディスク仕様

直径 300mm のディスクはダブルボールベアリングでサポートされ、最大 30kg

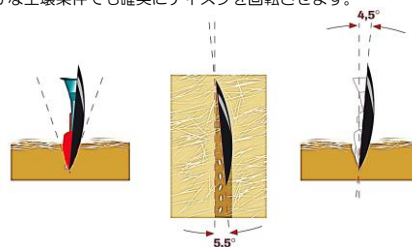
まで圧力を加えることができます。

簡易耕機された土壌でも、ディスクの刺さりこみを容易に行います。



アーム上に配置されたスプリングが、播種部の圧を増減させます。

円形ディスクと内側のコルターの組み合わせが、播種土壌表面を V 字にカット。その為種子に必要な播種深度を最適にコントロールします。また、進行方向に角度がつけられたディスクが、様々な土壌への刺さり込みを向上させ、柔らかな土壌条件でも確実にディスクを回転させます。



ディスク内側に配置されたコルターで土の付着を防ぎ一定した播種深度を保ちます！

頑丈な構造のアームが播種部をしっかりサポート。

## サルキー独自の 2 つの機能を備えた深度コントロール

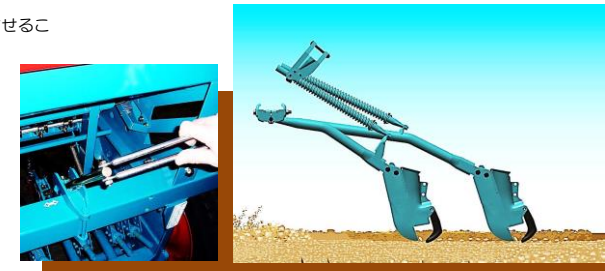
クランクハンドルを使用し、播種部の圧力を増減させるこ

とで簡単に播種深度を設定できます。

また、スプリングが斜めに配置されている事により

播種部に一定の圧力を加え、跳ね上がりを抑える

機能が常に播種深度を一定に保持させます。



## 多様な種子を正確に播種部へ供給

ホッパー下部に配置されているアジテーターがゆっくり回転し、様々な種子を種子ホイールへ供給させます。種子ホイールは 2 分割式構造で、大きいホイールは小麦や豆などの播種に使用し、交互に配列された爪が種子を一定量正確に播種部へ供給します。また、小さなホイールは菜種や牧草などの細かな種子を播種するのに使用し、駆動の切り替えは簡単にセットできます。

種子ホイールのボトムフラップは、播種する種子のサイズに合わせて中心に配置されたレバーで設定します。

## 播種量設定は素早く、正確に

種子ホイールを駆動させるギアボックスは、無段階式に調整ができ、また左右両方のタイヤから駆動が入力される為、確実に一定した種子の供給を実現します。さらに、万が一タイヤが逆転した場合でも、ギアボックスへのダメージを回避する機能も備えています。

様々な種子のカリブレーションテストは、どこでも素早く、正確に行うことができます。

